

— 2023年度 後期コース —

# IEベーシックコース

2023年10月11日(水)～12月22日(金) (計13日間)

## 座学 (8日間)

- ・ 生産管理論
- ・ IEと生産システム
- ・ 工程分析
- ・ 稼働分析
- ・ 時間研究
- ・ 動作研究
- ・ 品質管理
- ・ 設備管理
- ・ トヨタ生産方式の考え方
- ・ 物流管理
- ・ 原価管理
- ・ 標準作業
- ・ 改善の具体的な進め方

## 現場実習Ⅰ (1泊2日)

- ・ 対象ラインの概要把握、現状調査
- ・ 目標設定と改善方法の方向付け
- ・ 改善案の検討

## 現場実習Ⅱ (2泊3日)

- ・ 改善実施効果の確認
- ・ 改善ストーリーの確立
- ・ 改善結果報告書作成、発表

**本コースは実際の製造現場で改善活動を実践します**

現場実習先: (株)三五 八和田山工場

(生産品目: エキゾーストマニホールド)

# IEベーシックコースとは

本コースでは、基本的なIE手法の理解と改善実践力の養成をコンセプトに、現場での改善活動を実践する上で必要となるIEの分析手法を座学（計8日間）で学ぶとともに、経験豊富な現場改善のプロである企業実務家のインストラクターの指導の下、実際に量産ラインにおける現場改善実習（計5日間）に取り組みます。そして、理論（座学）と実践（現場実習）の融合による、生産性向上に向けた改善活動のポイントと進め方について学び、自ら課題を見つけ改善できるスキルを身につけるとともに、その楽しさを体感します。



## ベーシックコースのココがポイント！

- 座学で学んだ知識を、実際の現場で体得する実践型プログラム
- 経験豊富な企業実務家を中心とした講師陣による講義と指導
- 自ら課題を見つけ、改善できるスキルを身につける！
- 「まず、やってみる」「やればできる」という想いのもと、実際の生産ラインで改善活動に取り組み成功体験を得る！

|                                 |             |                                                                                  |                                       |
|---------------------------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 【1日目】<br>10/11（水）<br>9:30～19:30 | 9:30～12:30  | 会場：中部生産性本部 セミナールーム                                                               |                                       |
|                                 | 生産管理論       | 愛知工業大学                                                                           | 名誉教授 野村 重信 氏                          |
|                                 |             | ○グローバル環境下の生産管理<br>○生産管理における「生産」「管理」とは                                            | ○経営管理の基本とこれからモノづくり<br>○これからの生産システムとIE |
|                                 | 13:30～19:30 |                                                                                  |                                       |
|                                 | IEと生産システム   | 名古屋工業大学                                                                          | 社会工学科経営システム分野教授 荒川 雅裕 氏               |
| 【2日目】<br>10/12（木）<br>9:30～16:30 |             | ○生産管理におけるインダストリアル・エンジニアリング(IE)の役割<br>○生産システムの運用に対するIEの利用法<br>○作業工程の設計と管理の拡張とその対策 | ○IEの視点からの生産ラインの対策                     |
|                                 | 16:40～17:20 | 講座ガイダンス① … 全体オリエンテーション、グループでの自己紹介                                                |                                       |
|                                 | 17:30～19:30 | 交流会                                                                              |                                       |
|                                 | 9:30～12:30  | 会場：中部生産性本部 セミナールーム                                                               |                                       |
|                                 | 工程分析        | 慶応義塾大学                                                                           | 理工学部管理工学科准教授 稲田 周平 氏                  |
| 【3日目】<br>10/17（火）<br>9:30～16:30 |             | ○工程分析と改善<br>○製品工程分析<br>○作業工程分析<br>○PQ分析                                          |                                       |
|                                 | 13:30～16:30 |                                                                                  |                                       |
|                                 | 稼働分析        | 三菱電機(株)名古屋製作所                                                                    | 生産システム推進部e-F@ctory生産革新課IEリーダー 萱島 悟 氏  |
|                                 |             | ○稼働分析とは<br>○稼働分析の目的と種類<br>①連続観測法 ②瞬間観測法(ワークサンプリング) ③稼働率計法 ④VTR法                  |                                       |
|                                 | 9:30～12:30  | 会場：中部生産性本部 セミナールーム                                                               |                                       |
| 【3日目】<br>10/17（火）<br>9:30～16:30 | 時間研究        | (株)デンソー                                                                          | 生産調査部EF企画室2課長 河原 侑希 氏                 |
|                                 |             | ○時間研究とは<br>○時間分析の進め方<br>○レーティング<br>○PTS法                                         |                                       |
|                                 | 13:30～16:30 |                                                                                  |                                       |
|                                 | 設備管理        | 小島プレス工業(株)                                                                       | 製造技術部部长 塚本 信広 氏                       |
|                                 |             | ○TPMとは<br>○TPMの考え方の体系<br>○TPMとしての攻め方<br>○TPM的問題解決の考え方<br>○TPMの今後の展開について          |                                       |

# 座学：I E の分析手法とトヨタ生産方式を学ぶ！



実務家の講師陣より  
講義いただきます。



座学でも演習を交え体験  
しながら学んでいきます。



実際の現場を想定した**模擬**  
**ライン**で改善を実施します。



座学スタート！

座学最終日！

1 日目

2 日目

3 日目

4 日目

5 日目

6 日目

7 日目

8 日目

生産管理論  
IEと生産システム

工程分析  
稼働分析

時間研究  
設備管理

品質管理  
動作研究

トヨタ  
生産方式の  
考え方

物流管理  
原価管理

標準作業

改善の具体的な  
進め方  
(模擬ライン実習)

【4 日目】  
10/18 (水)  
9:30～16:30

9:30～12:30

会場：中部生産性本部 セミナールーム

品質管理

(株)ジェイテクト

品質保証本部品質保証部お客様品質室主査

吉岡 博文 氏

○品質管理とは ○信頼性と品質管理 ○製造責任(Product Liability)

13:30～16:30

動作研究

愛知機械工業(株)

理事・コーポレートマネジメント本部コーポレート企画戦略部長

瀧田 高久 氏

○動作研究とは ○動作研究の考え方と進め方 ○ピンボード演習

【5 日目】  
10/26 (木)  
9:30～17:00

9:30～16:30

会場：中部生産性本部 セミナールーム

トヨタ生産方式の考え方

トヨタ自動車(株)

TPS本部生産調査部主幹

山口 研輔 氏

○ムダの考え方 ○能率の考え方  
○トヨタ生産方式の基本的な考え方(ジャストインタイムとは 自動化とは)

16:00～16:30 講座ガイダンス② … 現場実習の内容連絡

【6 日目】  
10/27 (金)  
9:30～17:00

9:30～12:30

会場：中部生産性本部 セミナールーム

物流管理

トヨタ車体(株)

物流改革部物流推進室室長

辻井 忠一 氏

○リードタイムとは ○物流とは ○物流の重要性 ○在庫低減について ○キーワード(物流)

13:30～17:00

原価管理

(株)豊田自動織機

生産管理部生産調査室主査

有元 隆二 氏

○原価管理とは ○原価低減の事例紹介 ○演習(モノづくりシミュレーション)

【7 日目】  
11/1 (水)  
9:30～17:00

9:30～17:00

会場：中部生産性本部 セミナールーム

標準作業

(株)アイシン

生産・物流改革部TPS推進室教育グループ主幹

岩村 憲治 氏

○標準作業とは ○標準作業の3点セットの作業手順 ○標準作業の3点セットの見方

【8 日目】  
11/2 (木)  
9:30～17:30

9:30～17:30

会場：中部生産性本部 セミナールーム

改善の具体的な進め方(模擬ライン実習)

(株)東海理化

生産調査部企画総括室担当

豊田 智一 氏

豊田合成(株)

生産調査部生産調査室グループリーダー

服部 直樹 氏

○「標準作業」模擬ライン実習の説明 ○模擬ライン実習 ○実習の振り返り

# 現場実習：座学で学んだ知識をもとに実際の現場で改善！



実際の製造現場に入り  
改善活動をスタート！



経験豊富なインストラクター  
の指導の下、改善します。



最後は改善の成果を報告会  
で発表します。



現場実習スタート！

実習先にて  
改善

改善の成果発表！

9日目

10日目

現場実習Ⅰ：2日間（1泊2日）

11日目

12日目

13日目

現場実習Ⅱ：3日間（2泊3日）

- ・ I Eの基礎知識
- ・ I Eの分析手法
- ・ 具体的な問題解決手法
- ・ 現場改善スキル
- ・ チームワーク
- ・ 改善モチベーション

【9～10日目】

12/6（水）

12/7（木）

## 現場実習Ⅰ（1泊2日）

- 対象ラインの概要把握、現状調査
- 目標設定と改善方法の方向付け
- 改善案の検討、実習先へ提案

【11～13日目】

12/20（水）

12/22（金）

## 現場実習Ⅱ（2泊3日）

- 改善実施効果の確認
- 改善ストーリーの確立
- 改善結果報告書作成、発表

実習先  
テーマ  
特徴

実習先：(株)三五 八和田山工場（主要生産品目：エキゾーストマニホールド 等）

テーマ：改善の着眼力と実践力の養成

特 徴： ◇ 現地現物主義に基づき、実際の量産ラインの課題解決のために改善を実施。  
◇ 経験豊富なインストラクター(実務家)による目標達成に向けた的確な指導。  
◇ グループ単位で実習に取り組むことによるメンバー間のチームワーク構築。  
◇ 活動内容を発表資料にまとめ、報告会で発表することで、プレゼンテーション能力を向上。  
◇ 全日程終了後、現場実習においてグループごとに作成した報告書を冊子に製本し配布するとともに、当協会認定の修了証書を授与。

## 《インストラクター》

改善案の立案から改善トライによる活動の成果の確認まで、参加者とグループ活動をサポートいたします。

- 総合インストラクター  
元 トヨタ紡織(株)
- グループインストラクター  
(株)アイシン  
愛知機械工業(株)  
太平洋工業(株)  
(株)デンソー

生産調査部部长

生産・物流改革部TPS推進室実践2Gグループ長

モノづくり統括部IEグループ

生産企画センター生産調査室担当員

生産調査部EF企画室担当係長

亥子 淳弘 氏

内藤 康幸 氏

福本 真 氏

中村 和彦 氏

饗場 裕大 氏



# 開催要領

対 象 製造、生産管理、生産技術、I E 部門等の担当で 3 ～ 5 年の実務経験を有する方 等

## ところ

【座 学】＜1 ～ 8 日目＞

中部生産性本部 セミナールーム

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

◎アクセス：地下鉄伏見駅（東山線・鶴舞線）下車

1番出口より徒歩5分

※駐車場はございません。

【現場実習先】＜9 ～ 13 日目＞

(株)三五 八和田山工場

〒470-0214 愛知県みよし市三好町八和田山5-35

【宿 泊 先】

ロイヤルホテルうお八

〒471-0849 愛知県豊田市美山町2-14-1



※持参品、現場実習時の集合場所等の詳細につきましては、後日ご案内申し上げます。

## 参加費

(消費税込み)

中部 I E 協会会員 . . . . . 308,000円

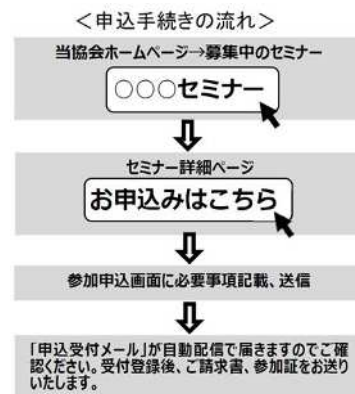
一 般 . . . . . 363,000円

## 申込方法

当協会ホームページ (<https://www.cpc.or.jp/ie/>) トップ画面右上の「募集中のセミナー」タブからお申込みください。



募集中のセミナーはこちらでご確認いただけます。



## ※ 個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.cpc.or.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
2. お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
3. 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
4. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

【個人情報に関する問合せ窓口 担当：齋藤 TEL 052-221-1261】

## お申込み・お問合せ先

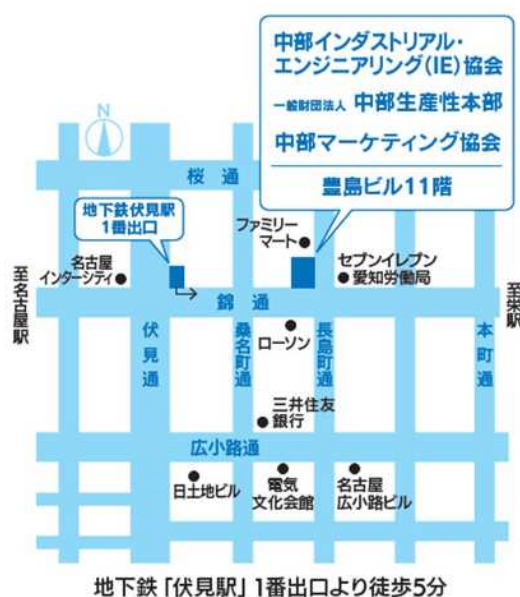
中部インダストリアル・エンジニアリング (I E) 協会

担当：広瀬・上田・吉村

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 (豊島ビル11階)

TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 <http://www.cpc.or.jp>

モノづくりは／



**IE** 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

**pc** 一般財団法人 中部生産性本部

**mc** 中部マーケティング協会

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15  
豊島ビル11階  
TEL(052)221-1261 FAX(052)221-1265  
<https://www.cpc.or.jp>